

# 先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	ユビキタスコンピューティングシステム (安本 慶一 (教授))		
学籍番号	2011058	提出日	令和 6年 1月 18日
学生氏名	大山 航平		
論文題目	参加型センシングにおける回答信頼性向上のための立場表明手法		
要旨			
<p>近年、スマートフォンの普及により、モバイル端末上でユーザの周辺環境などの情報提供を依頼する参加型センシングが注目されている。しかしながら、ユーザに写真のアップロードや文字入力を依頼する能動的参加型センシングでは、回答者が楽に早く依頼を完了しようとし、必ずしも正確に回答しないという問題がある。そこで本研究では、「真面目に回答する」という宣誓を、タスクへの回答時にユーザに求める立場表明手法を参加型センシングに導入することで、不良回答を抑制するシステムを開発した。提案手法の有効性を検証するために、20人の参加者に2週間の期間において、継続的に群衆画像に映る人の数をカウントしてもらい評価実験を行った。この実験の結果、立場表明を求めた場合に不良回答数が有意に減少したことが確認できた。一方で、立場表明を求めることで、途中で回答動作から離脱してしまう回答者が増加してしまうという問題も確認された。また、何度も立場表明を要求した場合、回答者が立場表明に慣れてしまい、不良回答抑制効果の低減につながるという可能性も示された。</p>			